



明日28日（土）は、運動会が予定されています。新型コロナウイルス感染拡大以降、学校行事等の実施が難しくなっています。しかし、運動会などの学校行事は、子どもたちが大きく成長する貴重な機会です。本校では「発達の段階に応じた自治的な集団活動の充実」を図ることを、学校教育目標「ともに学び、挑み続ける児童生徒の育成」に迫るための大切な柱の一つにしています。

そのため、校内でのマスク着用や手洗い、換気、距離の確保など感染防止を徹底し、学びの機会が失われることのないように努めています。保護者の皆様におかれましても、子どもや同居家族に、喉痛や咳、倦怠感、発熱などの風邪症状が見られる場合には子どもの登校を控えた上で、医療機関を受診して検査を受けるなど、ご協力をいただきますようお願いいたします。

児童生徒総会 (5/16)



中後期生が参加

行列のできる質疑応答

5月16日に、5年生以上の児童生徒が参加して、1学期の児童生徒総会が開かれました。

児童生徒会スローガン「改革と革新 ～共に創りあげる更なる歴史～」のもと、昨年度2学期以降、子どもたちの発言から新しい活動が生まれ出されてきました。児童生徒総会は、一人一人が意見を出すことのできる貴重な機会です。中後期生はそのことを理解し、大切にしたいと感じているようです。子どもたちの参加する姿からそのように感じました。

中後期生と一緒に、学校をどのようにしていきたいか意見を交わし、学校づくりに参画する。義務教育学校である本校の特色ある活動です。

令和4年度PTA役員

5月13日に実施した第1回PTA常任委員会において、今年度の執行部及び各専門部長が次のように決まりました。どうぞよろしく願いいたします。

役 職	氏 名
会 長	※※ ※※ さん
副 会 長	※※ ※※ さん
副 会 長	※※ ※※ さん
副 会 長	※※ ※※ 副校長
会計監査	※※ ※※ さん
会計監査	※※ ※※ さん
会計監査	※※ ※※ さん
幹 事	※※ ※※ さん
幹 事	※※ ※※ さん
幹 事	※※ ※※ さん

専門部	氏 名
総務広報部長	※※ ※※ さん
保健環境部長	※※ ※※ さん
文化研修部長	※※ ※※ さん
生活安全部長	※※ ※※ さん

令和4年 6月 行事予定

日	曜	行 事 等
1	水	児童総会（前中期） 宿泊学習（7年） 部活動休止日
2	木	▼
3	金	ふれあい学習（4～6年）
4	土	
5	日	部活動休止日
6	月	部活動強調期間（～6/16） 専門委員会（中後期） 検尿 教育実習（～6/24） 内科検診（1～3年）
7	火	歯科検診（前中期）
8	水	歯科検診（後期） 部活動休止日
9	木	英検 I B A（8，9年）
10	金	全校花苗植え 放課後こども教室（1・2英）
11	土	
12	日	
13	月	内科検診（4～6年） P T A授業参観W E E K（～6/16）
14	火	内科検診（後期）
15	水	放課後こども教室（1・2算） 部活動休止日
16	木	市郡総体激励会（中後期） ▼
17	金	ふれあい学習（4～6年）
18	土	市郡総合体育大会（後期）
19	日	▼
20	月	放課後こども教室（3・4英） 振替休業日（後期）
21	火	▼
22	水	賞状伝達式（中後期） 職員会議 放課後こども教室（3・4算） 部活動休止日
23	木	地域企業講演会（後期） 部活動テスト休み（～6/26）
24	金	9年29コマスタート 眼科検診（全校）
25	土	
26	日	

27	月	1学期中間テスト 放課後こども教室（5・6英）
28	火	中央委員会（中後期）
29	水	放課後こども教室（5・6算） 部活動休止日
30	木	修学旅行（6年、～7/1） 校外学習（4年）

※行事は予定です。変わることがあります。

第1回学校応援協議会

5月20日に第1回学校応援協議会を実施しました。今年度の委員は次の10名です。昨年度に引き続き、会長は遠間富和さん、副会長は鎌田千津子さんです。

授業参観をしていただいたあと、協議で学校運営基本方針や学校行事等について説明して承諾していただくとともに、貴重な提言をいただきました。

氏 名	役 職 等
※※ ※※ さん	人権擁護委員
※※ ※※ さん	「いかわさくら」サポートチーム員
※※ ※※ さん	民生児童委員協議会会長
※※ ※※ さん	主任児童委員
※※ ※※ さん	町内事業者
※※ ※※ さん	地域学校協働活動推進員
※※ ※※ さん	スポーツ少年団指導者
※※ ※※ さん	婦人会副会長
※※ ※※ さん	子どもセンター保護者
※※ ※※ さん	P T A会員

第1回ふれあい学習 (5/20)



5月20日に、多くの学習サポーターのご協力をいただき、第1回のふれあい学習を実施しました。

ふるさと井川のよさを知り、長い間受け継がれてきた伝統や生活の知恵を継承することで、ふるさとへの愛着やふるさとを誇りに思う気持ちを新たにしたいと思っています。